

2021 年度 学校関係者評価委員会報告書 1

【委員の紹介】

1. 元父母の会会長
2. 近隣住民
3. 父母の会会長
4. 父母の会副会長
5. 園長、副園長、主幹保育教諭(幼児部)、主幹保育教諭(乳児部)

【本年度の重点目標】

- 一人ひとりの成長を見守り、支援する保育・教育
- 認定こども園としての保育・教育環境の体制の整備

【評価項目】

- ・教育（保育）目標について
建学の精神に基づく保育・教育の推進
—「気になる子」への配慮
認定こども園としての組織の体制づくり(資料)
- ・保育と教育環境の整備
- ・安全・防災管理について
ヒヤリハット、事故の報告(資料)
コロナ感染防止対策について
—行政との連携、教職員の注意喚起、保護者への協力依頼など
- ・教職員の自己点検・自己評価の実施(資料)
- ・保護者へのアンケート(資料)

【その他】

- ・小・中学校との交流
—小学校との連携は、情報交換のみを行った。
—白根第一中学校で、職業講話を1年生に、主幹保育教諭が出向いて行った。
—白根第一中学校3年生が、家庭科の授業で、幼児部園児たちとオンラインで交流した。

(参考資料)

- ・白根カトリック幼稚園・こども園の沿革（あゆみ）
- ・『うちの園自慢』（新潟市私立幼稚園・認定こども園保護者会会報『あゆみ』2022. 3）

2021 年度 園の取り組みに対する評価と課題

建学の精神 「互いに愛し合いなさい」

【教育目標】

個性豊かに自立する子ども
協調しながら、創造する子ども
痛みのわかるやさしい子ども

【教育方針】

「自分がしてほしいとおもうことをほかの人にもしてあげなさい」という聖書の「愛」を中心とした、キリストの教えを大切にし、子どもの心を育てています。

また、一人ひとりの人格と個性の発達を育む『モンテッソーリ教育法』を取り入れ、「自立とおもいやり」を備えた、すこやかで平和を愛する人間形成の基礎を培うことを教育方針にしています。

【教職員の自己点検・自己評価】

*3 回目の教職員の自己点検、自己評価表の主なものを記載します。

① 建学の精神に対する理解

自己点検・自己評価項目	取り組みの結果
建学の精神を理解し、一人ひとりを大切に した保育をしたのでしょうか？	・各園児の個性と意欲を大切に した保育を心がけた。 ・ていねいに 関わるような保育をする ように努力した。

② 教育計画

自己点検・自己評価項目	取り組みの結果
保育・教育計画は、子どもの成長や発達段階を みながら、きちんとされた のでしょうか？ 園行事などで園児に過度な負担を かけなかった のでしょうか？	・担当制を取り入れ、成長や 発達にそった保育計画に 努めた。 ・成長の姿をみながら、 保育計画を立てることが できた。 ・行事の練習では、やり過ぎ ないように気をつけた。

③ 教育活動

自己点検・自己評価項目	取り組みの結果
毎日の視診、保育中の園児の様子、園児への 気配りはできた のでしょうか？	・ケガやあざなどは見落と しがないように確認したり、 表情の暗い子には声がけを し

高圧的な態度や言動はなかったでしょうか？	た。・目に余る行動や気になる子には強い口調になることがあった。ケガにつながるときは大きな口調になった。
----------------------	-----------------------------------------------------

④ クラス運営

自己点検・自己評価項目	取り組みの結果
ほかの保育者と協力して、クラス運営は、よくできたでしょうか？	・クラス会議で、情報を伝えあうことができて良かった。預かり保育や遊びの時間には全園児と関わる人が多いので、会議内容を記録し、全職員と共有出来たらよいと思う。

⑤ 園運営への配慮

自己点検・自己評価項目	取り組みの結果
園務の分担、当番などは教職員間での協力はできていたでしょうか？	・行事の担当はよくできていた。・手の空いているときには、積極的に協力できるようにしたい。

⑥ 教師としての資質

自己点検・自己評価項目	取り組みの結果
保育者として、園児の成長を喜ぶことができたでしょうか？	・子どもの成長を連絡帳や口頭で伝えあえることができた。・今までできなかったことができたときは保育者同士でも喜び合った。

⑦ 園児の安全

自己点検・自己評価項目	取り組みの結果
ヒヤリハットを確認し、安全な保育・教育を心がけていたでしょうか？	・ヒヤリハット記録を確認するのを感じた。・おもちゃを口にしている時があって、ヒヤリとするときがある。

⑧ 研修への参加など

自己点検・自己評価項目	取り組みの結果
職務に必要な知識や技術を習得するために、研修などに積極的に参加し、真剣にレポートを作成したでしょうか？	・オンラインでの研修会が多かったが、学ぶ機会があるのはいい。

⑨ 保護者への対応

自己点検・自己評価項目	取り組みの結果
保護者からの連絡や伝言をきちんと伝えて	・伝え忘れもあったので今後気をつけた

いたでしょうか？	い。・すぐにメモを取り、伝えるように努力をした。
----------	--------------------------

⑩ その他 コロナウイルスに対する対応

自己点検・自己評価項目	取り組みの結果
行事や保育はコロナ対策をして安全にできたでしょうか？	・換気、消毒、手洗い、マスク着用などを徹底したので、保育には影響がなかった・朝、出勤前には検温をした。・帰省も我慢し、不要な外出を控えた。

【保護者のアンケート結果報告】

- ・別紙を参照ください

【学校評価委員のご意見】

- ・コロナ対策をきちんとしたため、休園に至らなかったのはとても良かった。
- ・園で園児同士のトラブルがあったとき、子どもが先生に訴えたが「待って」と言われて聞いてもらえなかったことが続き、うちで子どもが「もういいや」と言っていた。子どもたちの話を公平に聞いていただきたい。
- ・子どもたちが楽しく通わせてもらっている。
- ・給食はおいしいと言っている。よくおかわりをしているようだ。
うちでは野菜はあまり食べないので、すすめると、給食で食べたからもう十分だと言っている。
- ・以前と比べると、職員間の情報共有が出来ていると感じる。園での様子をこまめに教えてもらえるようになった。
- ・子どもたちが元気で育ってくれるのが一番大事だ。
- ・擦り傷をつくって帰ったときに、「この前より小さな傷だね」と言うと、“自分は前にもそんな傷を経験しているから大丈夫だ”と安心するかのように聞いている。子どもの受け止め方や安心するような言葉がけが大切と思っている。

【園の課題】

- ・コロナ対策は、気を緩めることなく続けていくことが必要だが、保護者にとって目に見えるような行事のもち方や保育の工夫をしていかなければならない。
- ・園児への安全対策には、保護者からのご協力が不可欠で、事故防止には不断の注意を教職員も心がけていきたい。
- ・こども園になって教職員が多くなり、保護者からの伝言や連絡は、きちんと伝えることがむずかしくなったが、漏れのないような体制を今後も続けたい。
- ・子どもの様子をできるだけ伝えることができるように今後も工夫をしていきたい。
- ・一人ひとりを大切にする建学の精神を、具体化できる保育・教育を、さらに進めていきたい。